

報告事項－ 3
(生涯学習総務課)

町田市立博物館からの資料移管について

2019年6月に町田市立博物館が閉館したことに伴い、同館が所蔵する考古、歴史、民俗資料を教育委員会へ移管するための取り組みを進めてきましたが、2021年3月末には移管が完了します。今後は、生涯学習総務課がすでに所蔵している考古・歴史・民俗資料と併せて保管するとともに、資料の一体的な活用を推進します。

1 移管資料

- ・考古資料（土器など） 完形：約200点 破片：コンテナ260箱
- ・歴史資料（古文書など） 約200点
- ・民俗資料（民具など） 約4,000点

2 移管後の状況

資料種別	保管場所	総数
考古資料	考古資料室、金森図書館倉庫、旧忠生第六小学校	完形：約4,600点 破片：約11,800箱
歴史資料	自由民権資料館、三輪の森ビジターセンター	約150,000点
民俗資料	ゆくのき学園、三輪の森ビジターセンター	約4,000点

町田市考古資料室、自由民権資料館、三輪の森ビジターセンターにおける展示や他施設へのアウトリーチ展示の他、主な資料は町田デジタルミュージアムに掲載して公開を促進します。また、学校教育における活用も図っていきます。